



# 亞衣 & 麻衣

~天女淫舞全錄~



※リニエール!

※お待ちしました!“亜衣&麻衣”の表紙をリニエールへの再登場です!

“亜衣&麻衣”は、私のサークル活動にこれ一つの転換期になった作品で、“流行(はやり)の作品”に仕上がりました。本来は「その作品が好きだから描きたい」という気持ちで始めたプロジェクトでした。

売上げ等は関係なく、前・後編一本だけ、という事に決めていたのですが、結果として、当サークルとしては過去に経験のないくらいのお客さんが売れました。おかげ様で今現在、姉妹の間に「神々」の領域に達する所まで辿り着くことが出来ました。

“淫獣聖戦”は90年代、いわゆる“アムレト・アニメ”というものの全盛期だった時代で、この作品を製作した“dez”レベルでピル・パイナップル”が両翼となり、数多くの作品が生み出されていきました。特に“うろつき童子”と皮切りに“触手もの”が空前のブームを巻き起こし、淫獣聖戦もそんな中で生まれた作品の一つでした。触手を掲げ、淫魔と闘う双子のヒロイン、という新しいジャンルを切り開いた初めての作品でした。

“亜衣&麻衣”というタイトルは、まさにこの作品を体現するもので、「敵は鬼である、等、という、た所々付く、天津の姉妹”そのものがこの作品の最大の魅力である」と言う、私の“想い”に込められています。





淫魔大王を復活させこの世を魔界と化せんとする鬼獣淫界の陰謀は  
天津姉妹の光の舞いによりて葬り去られた。

しかし、この毒絶を極めた戦いは、祖母、幻舟をはじめ、子守衆に多くの犠牲者を出す  
結果となっていました。

この事態を重くみた木島の病は、すべての原因は鬼魔の心の弱さにあると判断し、  
彼を(無理矢理)連れ武者修業の旅に出た。

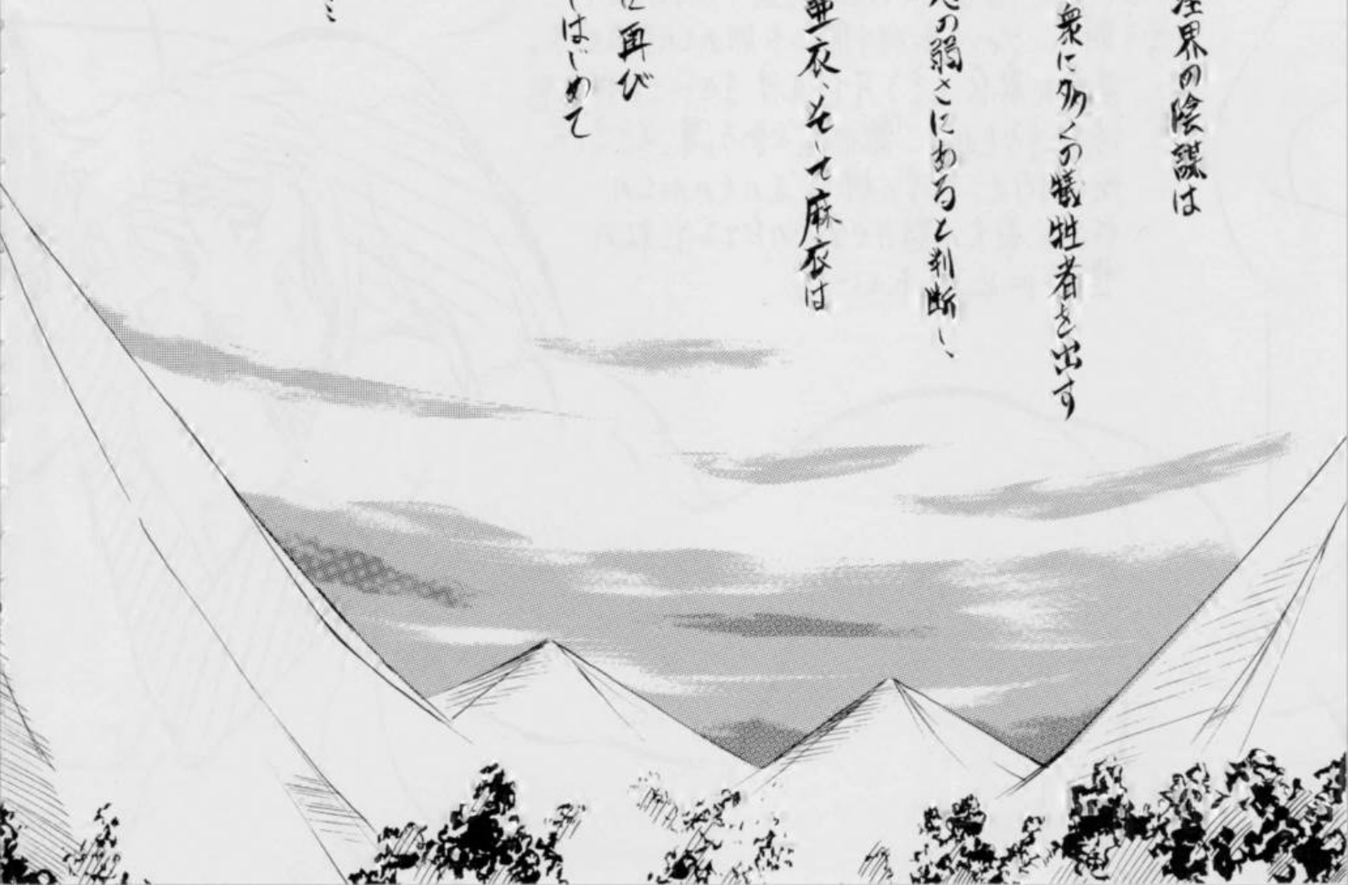
一方、祖母幻舟に変わり、子守衆の新たな宗主となった亜衣、そして麻衣は  
崩壊した子守衆の再建を誓うのであった。

その後、しばらくの間は平穏な刻が流れたが、この世に再び  
邪悪な妖気が満ちはじめたのを亜衣と麻衣は感じはじめて  
いた……

とうとう、天津姉妹にはまだ安息の刻は訪れない。

大いなる闇の力が永く眠りから目覚め始めたのだから……

今、止まっていた時計の針が再び動き出す……











あーあーあー!

あー

あー

あー

あー

あーあーあー

あー

あーあ

あー

あーあーあー

あー?

あーあー

あーあーあー

あー

あー



邪気退散!







お姉ちゃん！

強、妖気...

何か、嫌な予感がある...



高野部一年生の  
地津 美影と申します



美影は、お救いいただき  
ありがとうございます

お着いたから家まで  
送ってくださるね、と  
休んでいる間にわ



はい

おれにんえ、  
腹のいたあの子は  
いたい

おとけ、鬼おぼえの  
鬼おぼえ

おんえ、おとけおぼえに  
おぼえ





え、お姉様…!?  
それ、心先事だけは…

い、いえ…  
…なの…



心取らないで  
美影さん…



え



邪悪な妹が  
道行く人を…麻衣!!

え、は…



…麻衣…  
お姉様…

ここにいれば大丈夫  
だから…



美影さんは  
ここにいた!!

ま、待、え…  
お姉さん!!



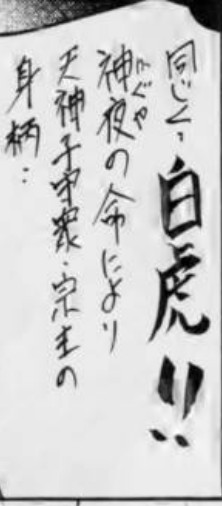








頂上に昇った  
...!!



同じ、白虎!!  
神夜カミヤの命により  
天神子守衆・宗主の  
身柄...



青龍!!

我、魁附王羅神界  
四天柱の一人



西衣様!!

...いた、何者  
...!!

皆之人はニモ守らん!!  
母等をお社に入らん付  
ため!!



天神招来  
羽衣招来



麻衣

お姉さま!!

...!!







神に抗うとは  
愚かなり!!



馬鹿め：おとなしく  
従っておれはよいものを



お覚悟!!



魔物が神を  
名乗るなぞ!!

笑止!!



悪鬼退散!



憤

ふふふふん存儀  
好むじも新々











…アキは、お母の血を継ぐ  
者たち…実に美しく…アキのよ







我等此女弟への  
工賃の物として二枚ほど相応しい  
品はあなまゝい



じいりこひき止めを  
しんやう



てけ神夜へ献上すか  
前に、我等作



あゝ巫衣様と  
麻衣様をお終い  
せわけ!!

しんやう...  
近づくことえ  
出来ませぬ!!



ひいりこ時間を  
かへん

綱へあぐえ  
あつを...



肉体の隅々...  
隅隅の具々まじ

ああ...





そこの味... どれほどの  
ものか...



ふふ... そのように  
なめらかな肌よ



はははう...



ん... この味、汗の匂い  
... 香々に至る所の極みよの  
... ふふふ...



たっぱりと堪能×××  
もらおうか...



んんん

んんん

んんん

どうした…遠慮なく  
声を出して良いのだぞ

えう…  
熱い…  
あうう…んん？

ほれ…奥のチキセ…  
えうトのトッにはぐれんわ  
心はな…

んんん

んんん

んんん





ふふ...妹のちけ  
いい声で鳴きよわだ

すれ、姉妹揃え  
...

親まの声を  
きき方よつにならうん  
...人ふふ...

くらう

あ

あ

あ

あ

あ

ん

あ

あ

あ

あ

あ

あ

こびれ...

いこしらえは  
これくらいで良いだろう

×あ、こびれは  
存分に外さまわし  
くれよう

あわ  
あわ  
あわ

せんが木にの  
こびれ!!

あ  
あ  
あ

ミ  
くら!!







あぐにゃにゃにゃにゃ

あおあお...  
ギィィィィ...  
スィィィィ...

アッ







あうん

お前の形にあおぜ。  
大と長さを自在に愛えお体に  
極上の悦びを与える

ああ、胸を  
痛いのわう

えん、えんの  
何とせんん!!

ぬい

お前達をすぶにこの  
我等の魔羅の扇にならう

ああやう

あうん

んんん

んんん

あうん



んんんん...  
肉体中の不調を調べるためを支配され  
いすれ、心を肉体も淫らに  
随せしむる...

んんんんん

んんんんん

あはは

あはは







はあ、お姉さん...  
私、どうにかなっちゃう、

ああ...  
来者さん...

ま...麻衣...  
負けな...お姉さん...

お姉さん...





…ふふふ…ほどにたかな…  
天狗の血が助を

はあ…

はあ…

貴様等の代り  
潰えよう



## 神世の時代

天界アマノに一人の天女がいた。その名を、神夜カミヤ、と言う。

無類の強さと美貌を兼ね備えた神夜は、多くの天女達の羨望的であった。

しかし、嫉妬の氷ヒヨドリに渡り果てた中で、彼女は次第に、闇の力に魅了ヒトリされていった。

やがて、完全なる邪神と成り果てた神夜は、現世うつしよへと降り立ち、暴虐のわざりを尽くす。

神夜を討伐するたため、弥劬ヤチと逆率サカサマの双子の天女は羽衣を身にまとい対峙する

そして、凄絶なる死闘の末、双子の羽衣天女は神夜を地の深くに封印する

だが、神々の人智を超えた力の心づかりあい、は時空に歪みを生じさせ

現世と鬼獸達の世をのび、悪鬼達を人の世へと解き放つてしまう。

弥劬は、鬼達と闘ったため、逆率は封印の地を護るため、現世にとどまることを決意する

そして、前者は天津家、後者は地津家として、現代に至るまで

氷の時を刻むことになるのだった。

永文社

「聖賢伝説—創天の章—」より

魅ま隨ま土つ羅ら神しん界かい

天守閣









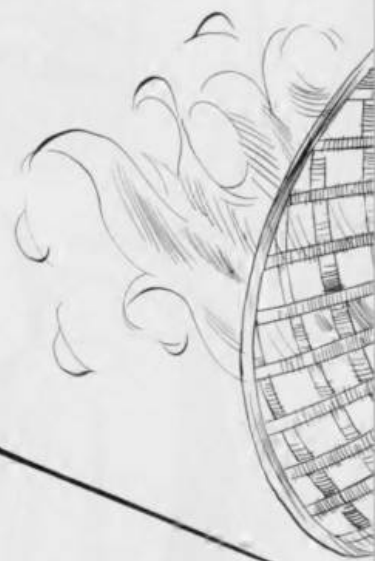


魅<sup>メ</sup>堕<sup>ダ</sup>羅<sup>ラ</sup>神<sup>カミ</sup>界<sup>カイ</sup>  
女<sup>メ</sup>帝<sup>テ</sup> 神<sup>カミ</sup>夜<sup>ヤ</sup>

…フフ…  
よき眺めじゃ…



天津亞衣







おー麻衣!!



お前は蓮華れんげに  
よう似ておる...

ふぐ...

んふう...

ちゅ





うん... よい味...

うん... よい味...

んんん...  
あーあー...  
んんん...



...なんじや...もうイヤたのわ  
...他愛の無い...



んんん...

たーめ







…フ…どうした…  
無理をせよと…とを言ふ声で  
鳴るよいのね…

お前達はあのメと  
まるで同じ匂いがする

血とさっうのは  
何百年経とうと薄まる  
こけなこのじやうのう…





おれ、  
おらの伏わリト  
じ、ムリニイカぶ、ん



…気に入、たむ…



積年の恨み、  
晴々せせんをらおう



天津の姉妹よ





んんんんんん

時間を外けぬゆゑにリ  
こな……

んんんんんん

んんんんんん

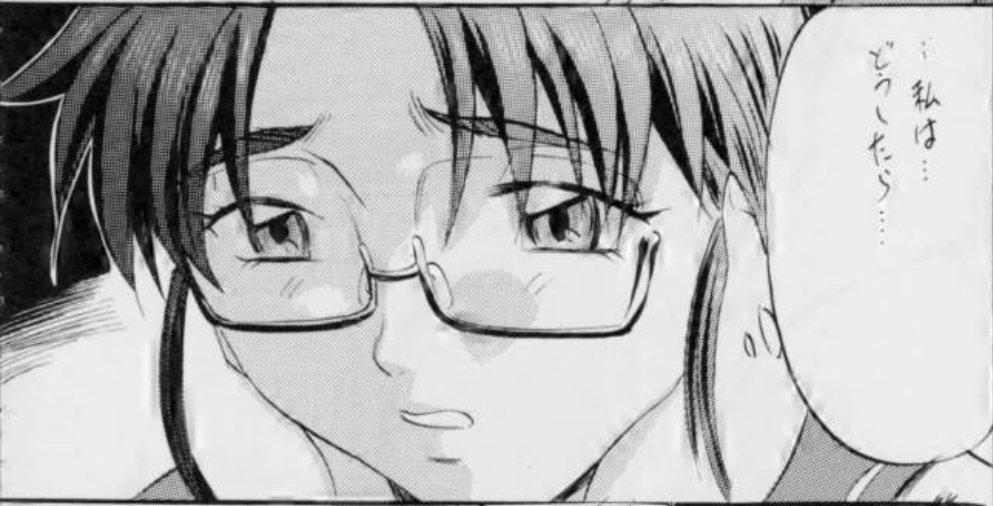
んんんんんん



あんなにめんは  
たりきせん

この斬、んも  
×こりたありまぞぬ!!

ニシをヤ、んおそを  
お殺ごすかお深を  
見つけろのぞす!!



私は...  
どうした...



梅の花が...

味いんあ!!









はあたぬ

あー

あー

たなこは...  
ああん!!

あ

あ

あ

あ

あ

あ

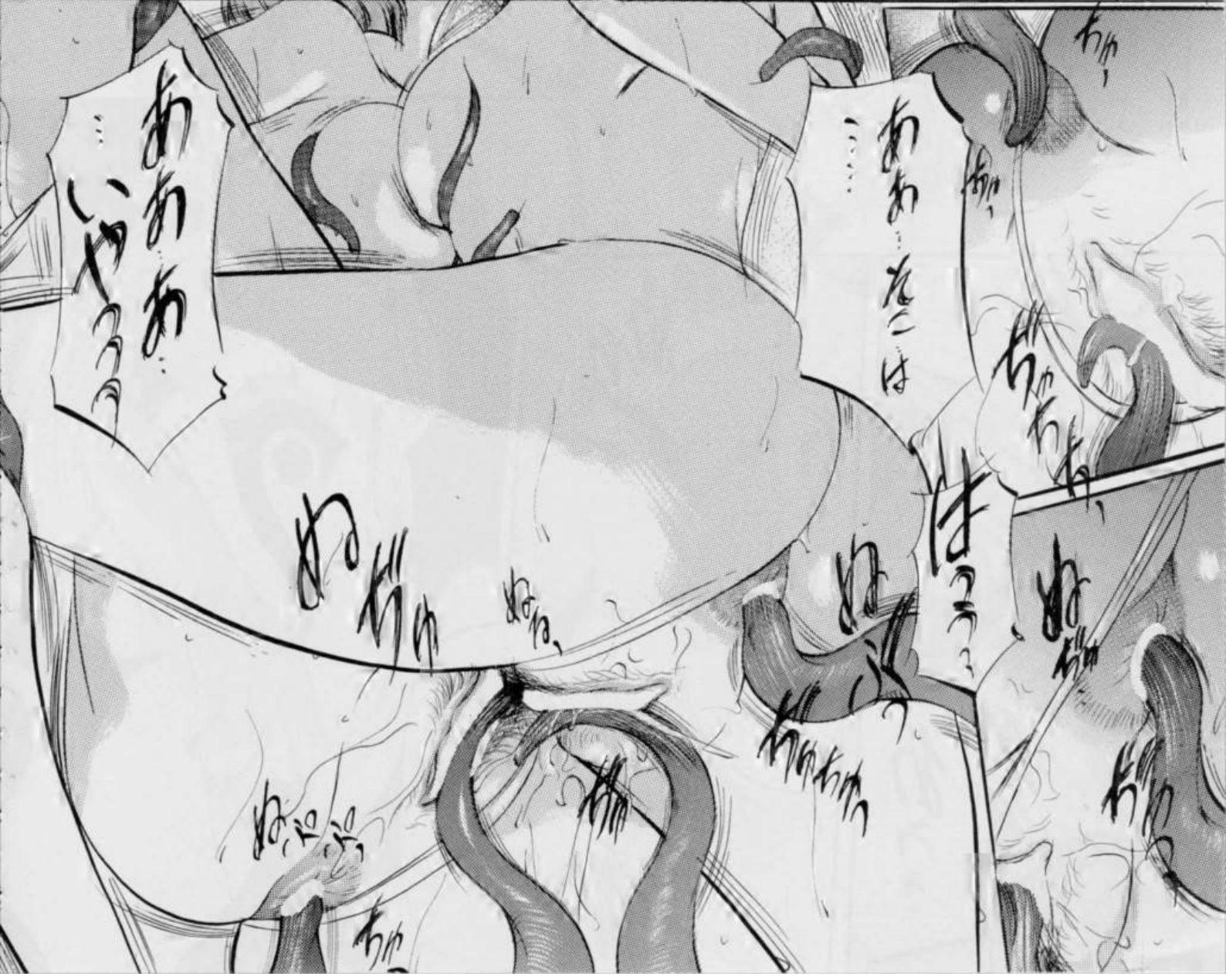
あ

あ

あ











淋衣...  
しな...!!

お...お姉ちゃん...  
先...私...



やめろ...責めろな...  
私を責めな...!!



妹のチはもうオ...カリ  
快樂の虜にな...る  
ようじゃ...う...



ん...ん...ん...

試...ん...ん...

姉妹の絆...  
左物...どうか

あ...ん...  
ゆ...ん...  
お...ん...  
お...ん...







あぁあ

あぁあ

あはげ...まろん  
子を孕ん心おろさよう  
(じ)

あはげ...まろん

ま...麻衣!!

あはげ...まろん

あはげ...まろん  
まごわうがよ

あはげ...まろん

あはげ...まろん

あはげ...まろん



はあはあ  
なにか  
胸内に

うわあえわ  
ひひひひひ  
あはあ

あはあ  
あはあ  
あはあ

あはあ  
あはあ

あはあ

あはあ

あはあ

あはあ  
あはあ







はあ... はあ...

あ... 麻衣...!!





お姉ちゃん

お姉ちゃん



えのまき...

あははは...  
愉快...のうお

えん揃、えい×果えがわ  
よいわ



# 聖魔大戦

それは二千年もの昔、

天界にて起きた天女達と大いなる闇の力との

対絶な戦いの黙示録

永きに渡る戦いは天女達の勝利に終わり、

闇の力は異界の彼方へと

葬り去られた

後はその場所には巨大な扉が建てられ、異界へと続く

その入口を塞ぐ要となった

天女達の間でその扉は「天の岩戸」と

呼ばれるようになる。

…はあ…

…はあ…



…なぜじゃ…

人間など、地から湧き出る  
虫けきと同じ…妾の奸をいん  
げに代悪い…



神夜...

...えう：  
何を言うまへ、

お前をこの地に  
封印する

ヤ...ヤめくれ...

暗い地の底に  
封印されるほど...

嫌...

あああ

四天柱 長兄  
玄武

いれれられた  
神夜よ!!

いれ  
れまわぬ!!

また

あの時の  
舞を

垂衣と麻衣は

け、地下牢に監禁されて  
おりますわ

四天柱 次峰  
朱雀

どうしてあんな

えうわ...

ハヤ







昔のこの…積年の  
苦しみ…恨み…憎しみ…

痛むオニに心をさかのり  
あのシ人をたけじや



あああ

ああ

あああ

あああ

あああ

あ

あ



式神  
尻穴蛙

お尻  
くれぬ

はははは

お尻

お尻

お尻





は...

けろろ♡

し...舌...  
奥まで...

あ...あ...

あ...あ...  
あ...あ...

あ...あ...

あ...あ...







「気をしつかり  
持ちなさい」

麻衣

もうお前の声も  
届かぬようじゃ  
のう…

亜衣よ…



灰の穴を縛られ  
汚物を喰らわれろ...

生身の人間には  
想像像も出来ぬ責め  
じや...

どこまで耐えられろ  
かのう...



...どうじゃ無衣...  
妹を説得し姉妹揃って  
老の収練になる無衣のなす

悪い話心はあたまに  
...

愛さずけ寝んから  
さういふ... 死んたこと  
私を麻衣を...

死ん心を断り  
たよ

お心に心無解双い  
なるん







おっぱい... 女の出す汗を吸ってあんなに力な身体を欲しく身体中を這い回る...

おっぱい...

おっぱいちゃん.....

おっぱいおっぱい...

おっぱい

おっぱい

おっぱいおっぱい





間も休まずに  
地上に

大々々々々々々々  
始まる

花の時は来るとも  
姉妹仲良し

快楽を貪る、おあむ  
よー……！！





待、これよ

里菜ちゃん



ハハハハハハ!!

分れたよ、反省してやるさ...



目取っつ低

私、初めのバイトでホテルに誘うよう打アッセンのさ、どうも、ないわ!!



ど、どうしたの、里菜ちゃん...



!!



さあ...



はあ...

ああ...

な、何だ...

たまたま

頭が...  
ノラノラ  
する...

あ、熱い...

急に身体、熱く  
な、止まんない  
ああ...

あ、お願い...  
来んえん♡



あ?

あ、あ

はあ...

あ、あ

















ふふふ、我等の故郷  
みだりに汚すな  
淫靡な女を

ほんの少し浴衣を脱いで  
歌のように求め合えん  
おかわり



ふふふ、  
雄共よ

人間とは実に下等な  
生き物よのう…

上を見上げるが  
よい…!!

とくと見よ…  
この者達の…

美しい肉体を…





肌…  
シシつない玉のような

この着姿こそ  
きさしく天女の生まれ  
変わりだ…!!



「ああお前達」  
…

天女の肉體  
思存分…

「…」  
「…」  
「…」



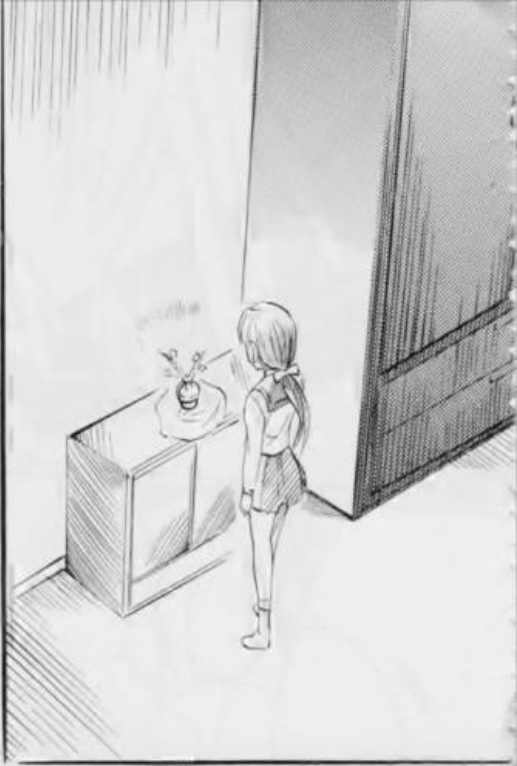
アハハ

アハハ

アハハ

アハハ











あなた様は...





……

……  
見世物……



どうじゃ……人共……  
護力へ……者達に……

……  
厚ぬを愛ける気行け





今は...何と...  
耐えな...

...  
...  
...  
...

...

...

...

...

...

...

...





自ら道ましえ

めあ

はらめ



…本に良を眺めんころう  
…天津の姉妹よ……

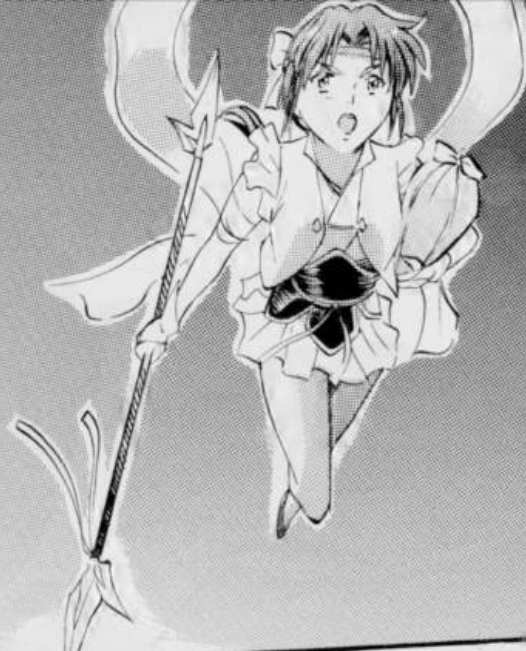




そのまま同じ人間界の手によつて  
淫ら地獄に墮ちていくながら  
……!!

…成る…

お姉様達け  
この先にある…



美乳は有るに



お二人共…  
待、いゝ下さ…

お尻が…!!





この世は

闇へと堕ちてゆく...



もう...光は...

届かないのか...





ふふふ... 愛心...

よい眺めじや



己の欲望の赴く  
まま...

快楽を貪りあう

これを世の理の女：  
理相に郷そのものじや





えうは思われぬか?





天津の姉妹よ...







男共に肉<sup>かみ</sup>体の隅々まで  
しどり尽されん…脱染の  
極みぞあろう…

あゝ…

あゝ…



あーあーあー

だーだーだー

たーたーたー  
まーまーまー  
あーあーあー

あーあーあー  
あーあーあー  
あーあーあー

あーあーあー  
あーあーあー  
あーあーあー





この人達は…  
…正気を…

失っただけ…  
…だから…

おどろ

おどろ

おどろ…



傷付け〜付〜  
いけい〜!!

ふあ〜!!

おちちこ

にちち





はあはあはあ  
はあはあはあ

はあはあはあ  
はあはあはあ



ああ...!!

弱音を...!!  
麻衣...!!

ああ...!!

あーる



…  
最期まで…信じろんだ

二人達に…光は戻る  
ことを…!!



ふふ…まじで責められ  
んぞ…まじでえげつさに  
情をかけるか…

…ならば見せしめよう

えげつらのヤにある  
醜い欲望を…

…本性を…!!













この汚穢の塊に  
用まれん！

からだを繋りくさされる  
心よーい

あーあ

あー

ちかちか

ちかちか

ちかちか

ちかちか

ちかちか







あはは...よいせがじゃ  
...二人共...



くっ...

ズル...

ズル...

えのまま...れこせうやを  
犯され...遊々果るのじゃ!!

お前



ああ... だ

なんでもかきこえろ

ゆ

ああ

う



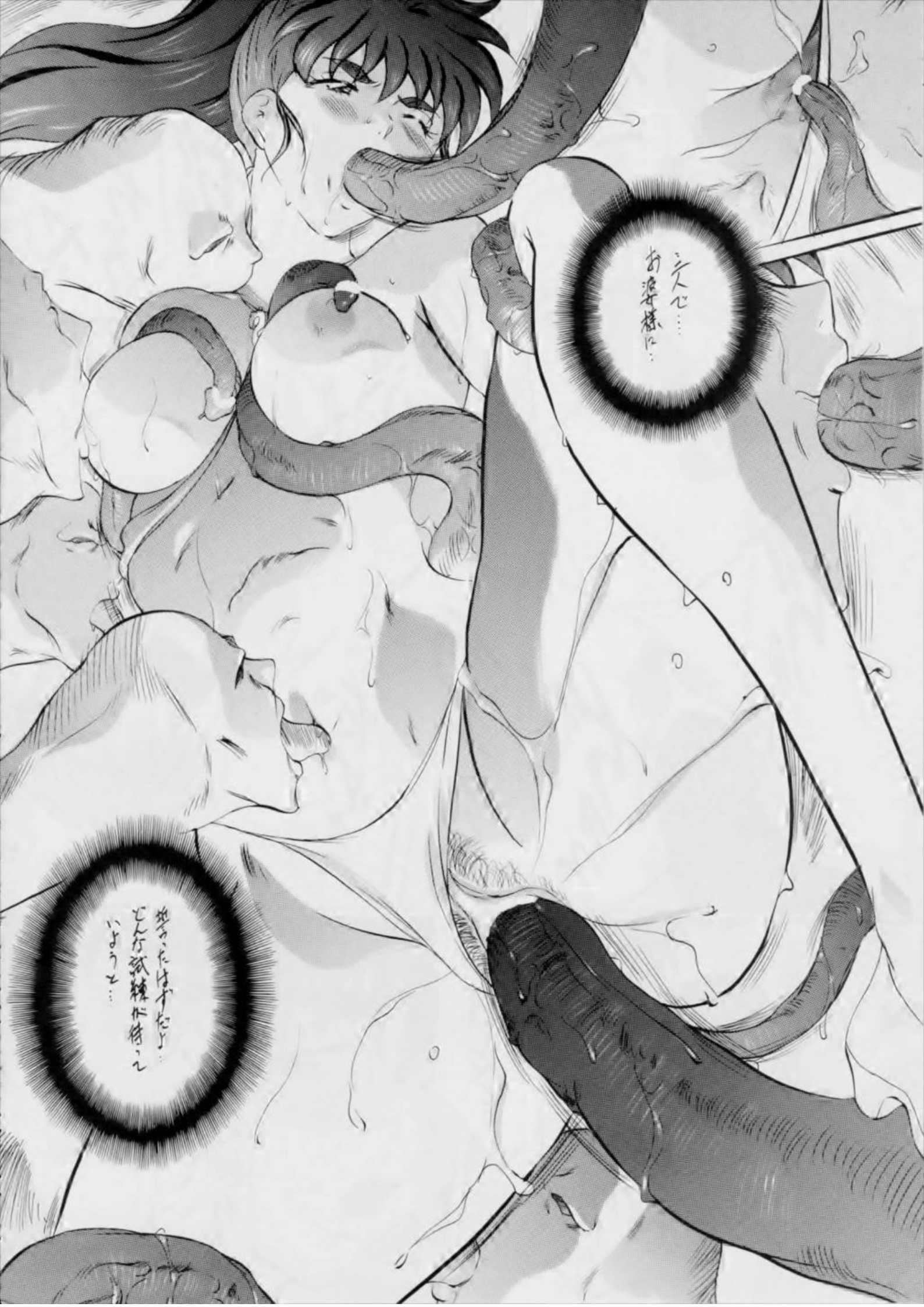


あーあーあー

付ああ  
ギッ  
い







三人心……  
お婆様は……

惣角は待たせたり  
七人行旅練仕待……  
いよう……

うん、だれもいないよ...  
最後まで...お前を待  
て...

絶対にはげん  
おー...!!





付あああ





あけけよ、あけけの  
二人共

もこ心淫欲の波に  
吞まれながら、人の世の  
終焉を目撃するが  
よい……





麻衣お姉様!!!



麻衣お姉様!!!





地津家十八代目宗美…  
地津美影

…美影…大人…!?

…地津家…  
…だ…?!

今おどろおどろに  
参ります…!!



まだ…生を斬りか  
おれん!!

我等に!

お任せを!!

…負けろわけには  
いれない…この世を  
お救い出来るのは

おんこく  
…いのびる

馬鹿め…  
た、た…心臓機材があるぞ  
思っ…ん…!!







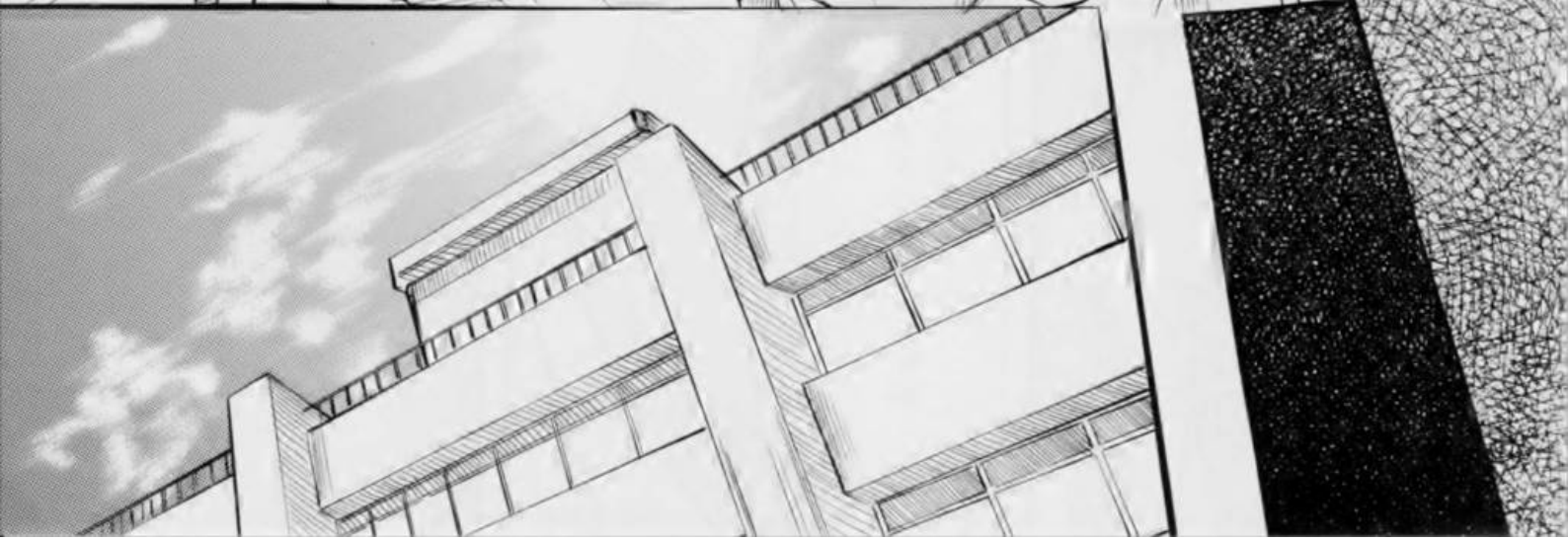
お母様  
……



私に力を  
貸してよ……!!

奇跡の梅よ……

ハツ







…また、<sup>このとき</sup>屋上へ  
下へ食べんわ



…イトじやない  
ぜいよ



…えい？



…修学旅行の件：  
貰えんわぜいよ…誰かに聞かれは  
…また巻さへんぜいもう

…お外さんでいませうが  
いんだ

お姉さんの隣には



いつか私に...!!

こんな苦難も

心を乗り越えたい

二人一緒なら私達も

何度心も

羽ばたける...!!





…ふん…

客を消した  
矢澤の姉妹は…

びびる…

…妙な真似を  
しよ…

…ぬ…!!

…亜衣お姉様…

…麻衣お姉様…

…



















高麗存...あれは...  
オマケの神衣...!!

...蘇利蓮華、お前達の血を  
付て心、苦を苦くめ方のじや  
...

主界の女神心とえ纏うては  
許されぬのは、わかさず 天照...  
おれを...  
おれを...  
人間...を...

...ぬ...!!

...小娘...:

...おらぬ...  
...この間に...!!



お姉様達...

飛んできたのかわ...  
本物の天女様に...

少しの間辛抱して...

...すぐに...

終わるから...

何をいおる...  
天津の姉妹を早く...

三始末するから...







!!!

今度は!!!

!!!  
容赦はせぬ!!!

あの世へと誘え  
ヤウクダ!!!



死ね

死ね

逃げたのだから



火龍炎撃!!

林

丸のオベムを焼をつくす  
……!!

この支は獲物を  
どこまでも追っへん……

成仏せよ!!

林





ふはは...!!  
あらんは!

ふん!

何一他愛のな...  
所詮、名神の力存心  
二の程度よ

骨まで粉々に砕け、残骸です  
残んは(ま)



— 光の速々 —



— 光の如 —

…淫敵…

…退散!!

—その強さ—

—修羅の如し—





白虎  
青龍

老の可愛  
息子達

心配なだけわ行  
神夜よ

鬼箭茶の木始茶付  
我穿仁

補  
し  
よう

神

神





来い…天澤の姉妹よ  
…この玄武…

朱雀が直々に  
相手をとるやあつし…





三重衣と麻衣の間に  
寺に終わらない……

この後、姉妹は天上に  
いり神々

地上の命運を賭けた  
杜絶が間にへと身を投じ  
ここになり

だが、それを語るの付  
寺に終の語……







亜衣&麻衣〜天女淫舞全録〜設定集①

亜衣 (神衣)

〔亜衣&麻衣〜神衣(カミイ)〜〕

〜人の理を越え(その力)天津の姉妹。  
今、真の天神に成らん〜

※7、11に皆様にお見せする時に来ました  
..! シルエットの段階からもう賛否両論。  
たくさんお褒めにな、たかと思、すかこれに  
私の出した“答え”になります。

基本7で腹あて、着物の部分はこの  
ままだ。他の部分のシルエットをどこかで変え  
られるのか。この部分は本当に苦戦した。  
割と早い段階で決ま、たのは“襟”ですわ。  
デザインで襟の信長に着心、ワタシに付いて  
ある大きな襟の部分がある。見か目も  
大きく変わる。何より強えうかか..と:

えい肩口..えい、肩口のフリルは羽衣の最大  
の特徴なのですか。逆に言えば、ここに変化  
を早えなければシルエットを崩すこと出来



麻衣 (神衣)



ないの心、大幅にアレンジしました。

最後に“羽衣”ですわ。デザイン作業を  
しているうちに、いつか最後に描き加えるの  
ですか。その時に「羽衣、え、あ、しもなくして  
シルエットに大きく影響しないか」と思、え..。  
ないの心、い、えのこ衣装に取り込んだら  
どうだろう..腹あてを結ぶヒモル肩に  
かける感じに入れました。結果的に  
羽衣に存在感を持たせろこと出来  
良か、たと思、います。





\*顔は「姉妹に似ている」と言う事が大前提としておいた上で、後髪型や個性を出るべく考えました。最初ツイネルの姉妹よりも切っ感を出そうと思いましたが、元々お利衣に似ている、という事で、最終的には髪を後ろに束ね、メカ系を付けさせることで差別化を付けました。



美影  
\*天神学園の高等部1年生。  
友達から「ミ」呼ばれている  
S(い)です。



美影 (初期案)

最初、リボン(?)は左に付け  
ていたが...少しバランスが悪か  
たので...  
ちなみに初期の名前は「美衣」で  
亜衣・麻衣・美衣みたいな...  
(ア) (マ) (ミ)  
でも、地味美衣、やっぱり悪  
い...





亜衣&麻衣~天女淫舞全録~設定集③

[神夜]



神夜  
 ※ 悪の側の主役ですわ  
 ある意味、美影と同じくらい重要なキョウです  
 ※ 妖魔を生み出す能力を持、心して、  
 四天柱を生み出したのも彼女です。  
 何かいかにもしんじんさんを描きよう  
 みたいなきょうを目指しました。  
 “銀髪もその影響です(しんじんさん  
 銀髪好きなの心)”

※ 頭領を女性にしよう、というのけ  
 早い段階で決めていましたわ。  
 えのちか鬼歌淫界への差別化が  
 けられかと思、たの心...  
 同人誌という限られた作品  
 世界の中での心、魁聖羅神界との  
 ものとの間、...というわけ、姉妹と  
 神夜との因縁、...というハカ、えう  
 言、た関係を縦軸にしたか、た  
 ...というハカありしたわ。  
 かの心、後ろにドーンと構え、いる  
 の心けなく、自らに前陣頭指  
 揮を取ら、...というイリキヤ、た  
 キョウに設定して、います。



(肉着)

[神夜 IIバージョン]

(肉着)



神夜(初期案)②



心あつて!!

その時服を脱いで、その時身がこころに感じて、  
 身がこころも感じました。  
 (心もこころにおおむけ、こころも...)  
 最終、いつか、解平を出すことに  
 なりました。

〔魁堕羅神界 四天柱〕

※神夜の配下である四人の幹部達。同人心ある以上、戦闘シーンに重きを置けなかったのか、一見(一強有力な感じ)のデザインにこだわりました。鬼獣淫界と同じで、人間に近いほど強者に見えるという方法論ですわ。



玄武

四天柱の長兄です  
基本的に四天柱の四人は兄弟なので  
デザイン的な共通点は顔の中心にある意味合いから一番インパクトを出して  
親しみやすさを感じてほしいですわ。



〔玄武・朱雀〕

※白虎・青龍の兄にあたり、当然二人より強く、常に神夜の側に仕えています。ゲームで外してしまいましたが、「四天王」のイメージは後から出てきたので、「飾り」のようなキャラにしてみました、たのけさめないですわ。

いわゆる淫魔から付けの「エロギミック」をいろいろ考えていたのですが、使わずにたのけさめ念です。

念のため初期の段階では、玄武は名前もついで、背中に甲冑を背負い、いろいろなデザインにしてみました。



朱雀

鳥、180、妖怪が好きなのと、他の3人よりも面白くしようと決まりました。

※四天柱は基本、4人で天空を飛ぶので、鳥の能力を持つ、そこをあんまり表現はしなかり...





〔白虎・青龍〕

※最初のイメージ、神夜が真ん中に立、  
 2. その両隣にこの二人がドシンと立、いる  
 ... と言う画が浮かんでいました。  
 最初からアットに組み込まれていたの。  
 戦闘シーンだけじゃなく、エロミックもこ  
 らのちけさちんと入れ込んでいましたわ。  
 腹に顔が口がある。挿入した姉妹の胸や  
 イッコを責めた... と言うのけどうらう...  
 と逆算的に考え、このデザインは行きたかった。  
 “神”を名乗るだけあって、寺にある神仏に  
 近いイメージですわ。

白虎

※一応これは決定デザインで  
 マンガを描く直前までボツを  
 付けたと言う感じじゃあ。  
 腹の平竹彫像に似ただけ  
 今の心。マンガ描いてる途中に  
 消えました。



泥空

青龍

※参考は西遊記の  
 金角、銀角みたいな  
 感じで、白虎とこののが  
 神夜の両サイドに  
 ドンと立、偽善が  
 殺にかならうな  
 ...  
 心と幹部が  
 対峙の観い  
 たろうと思っ  
 結構“西遊王”  
 みたいなりました。



聖衣&麻衣～天女淫舞全録～設定集④



神夜(羽衣)

\*かつて天界最強と謳われた頃の神夜の姿。

\*左右非対称なデザインで天使と悪魔を思わせる白黒のカラーリングが、神夜の不安定さをよく表しています。

【伝説の三天使】

第一次「聖魔大戦」以降、天界一と称される強さと美しさを誇っていたのは神夜です。この後、彼女は闇の力に魅了されいくの中心に、みんな彼女達の討伐を命じられたいたのは弥那と蓮華です。この三人の闘いは後に「神夜の乱」と言われる事になります。この「神夜の乱」から物語が始まります。今の心、非常に重要な立ち位置にあるキャラクターであるの中心に、彼女達にこれとこれと語る場を頂けることだけが、それだけ。次回「天界編」でこの二にかなり詳しく。尚、この三人は天界でも無類の強さを誇っていたことから、天女達には「伝説の三天使」と呼ばれています。



ミナ  
弥那

\*神夜を討伐するために天界別達打された奴。

\*首はやはりここを意識して(姉妹の先祖似ている)が、男勝りの肩口が特徴。



レンガ  
蓮華

\*弥那の妹。同じく神夜討伐を任される

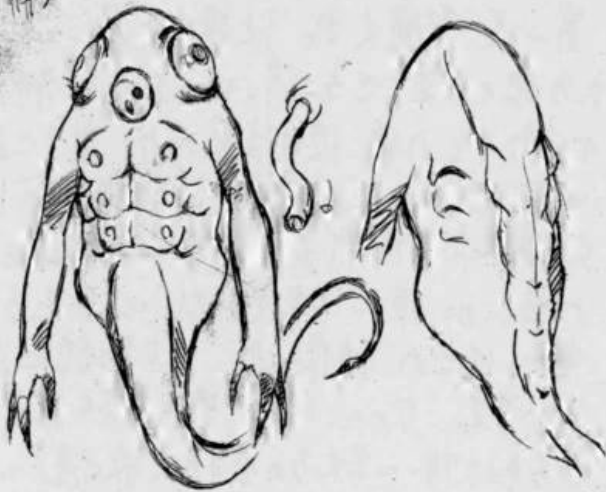
\*こちらは華やかな感じですね。顔は麻衣や美影、ほの感じを意識しました。

ミナのアスチアはやはり天女様らしくXX版の少しゴージャスな感じを意識しました。



丑衣又麻衣～天打淫舞全録～設定集⑤

〔式神〕



〔式神〕

※魁聖羅 神界に巣くう。悪い魂の塊のよう  
な存在心。現在は神夜の内心操られている。この  
設定心すわ。決まった形を持たない心。融合  
し様々な姿になります。

基本的に付知能けんがに高くなく。女性と  
見たら無差別に襲うように出来ています。

※鬼歌淫界の小鬼同様。"ガツ"軍団心すわ。  
心も小鬼に似て。子守歌の神々人達とこれに苦い味付(笑)



決まった形を持たない心  
合体し様々な姿に  
なります

〔神夜式神達〕



〔巨大淫魔〕

天々なく上体で持  
淫魔。神夜に  
男性達の魂(心)を  
吸収して作り出した  
心)設定です。



〔巨大淫魔〕

※神夜に男性達の魂を吸収出し  
練成した淫魔。本編にこの外に  
心すわ。引き心見るとこの姿に  
います。

# 亜衣 & 麻衣

姉妹愛好者様用特典の書



~亜衣&麻衣D.P.~  
未公開カット



～ 亜衣 & 麻衣 (秘) 設定集 ～

※ここは、今後の「天界編」に關する設定を少しだけお届けします。



〔天界の羽衣天女〕

※一応、姉妹と同じ双子心。その他の天女と違って、いろいろと言う所が色々決まっています。デザイン自体は天女(他)の後継です。基本的には姉妹の羽衣をベースにしていろいろの心で、ええに捕らわれている。新しいものが見えてこないの心。もう少し冒険してみたいの心...と思っています。

あくまで個人の作品に過ぎませんが、姉妹が援けをたぐう起原をモチーフに「神の国」の着道な心。その「強さ」を天女に描きたいですわ。

※実は、「天界」そのものについては悩んでいました。「神」と言う存在は、何れにしてもなにかしらに畏怖するのせいで、具体的な所は見えない方が良いのかと。ゲームのうたや本で正体を晒す途端に底が知れちゃう...おたいた。

ただ、私自身におききると見本世界なので、何れか理想を壊す事描きたいです。



①

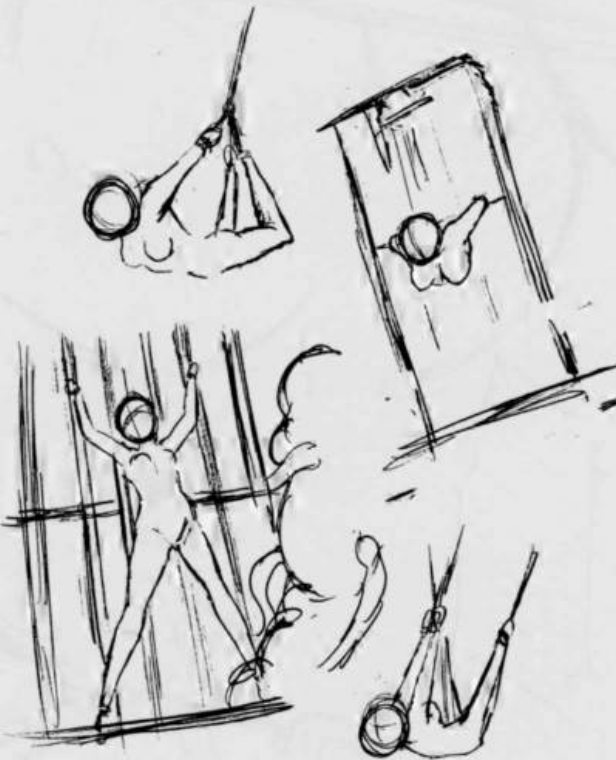


(淫魔(仮))

※淫魔界にある“監獄”の門番&管理を  
任されている二体の淫魔。

二体“対”になるようなデザインを考えた。  
ため。

②



※“監獄”内のイメージをイメージする。



亜衣&麻衣のふよ 未公開ページ  
\* 鞭で打たれて、恍惚に奪われ  
いく亜衣の様子を描かれていた。



…春の風会の仕事心  
匠人な…七やん

く羽衣雀澄く肉奴隷

…春を夕夕に思われ  
七やん…!!

…お嬢さん…帰り道付

…さびしなぞ…

お指口





…何をたわやとて、とてあんな  
…お姉ちゃん

…アイツの顔は  
とてまじく憎いも…



鬼塚の様に、オチにオチと、今日七  
周年をたから…腕にオチをオチに  
作らなを…



↑↑↑イイね…オレの可愛〜  
↑↑↑ト達……



心を込めて作るのね  
……

あーん…  
あーん…

淫界を：鬼夜叉の片断を  
もう一回見：

鬼夜叉界  
摩眼白息

これからの余生は：勝手気ままに  
楽々暮らすぞうぜー！！

癒へ者よ









…この目を見れば…ゆり…  
…眠りに落ちる…いん…

麻衣…

…この目を見れば…ゆり…  
…眠りに落ちる…いん…



…もう逃れられないぞ…  
…ああ…良方の如く…オレの目を…

…は…離れ…

…は…離れ…

…目を…離せば…

…目を首まわした時には…  
お前達けもう…オレの不従なぞ…

…ええ…  
眼りに入るかに…





じうだ...  
肉体は疲れたらう...  
ムム...

は...

男は欲しくん...たまらぬ  
たらう...ムム...

は...

はあ...

あん...

にちち...

ちち...

... 何ぞいけあ、え

中シヤセも  
敵お右外、左...

ムロイルも... 胸の水々も  
柔らけも... オレも同じ...

はう...

あま...ん

天津の姉妹が... 今心は  
オレの思い通りか...

あま









シはは... イイを...  
良い具合だ...

ニム共舞やになりおん...  
えんなに... イツに好きの  
ハ... 777...

は...

は...

は...

んむ...

んむ...

んむ...

んむ...

んむ...



おまを、頭合...  
おまの、おまに、おま...  
おま...  
おま...

あーあーあー

おっ...

ん...はあ...

はああ!!





ほれ...どうだ...  
天澤の姉妹よ...オレの  
イオオツの味は...!!

犬のように腰を振りよ...  
なんかに嬉しいのね...  
~~~~~

おん

おん

おん

おん

おん

おん





らめ  
うめ  
うめ



…手抱えられ外さ…  
…夜は長〜也…  
…二人共…

はあ

はあ

…これこそ…  
…こころ…





……大津の打を……  
致め有存……



……バカな……  
自れ心オレの御也……



……  
……終わ、たよ……麻衣……  
……



……三は……  
……お姉……さん……の……



(摩眼鬼)

※ 巨大な目玉で女性を催眠にかけ、  
思い通りに操る力を持っています。

大きな肩に目が付いている。このイメージが  
浮かんでいて、その方向でデザインを進めたい  
が、首がないので、姉妹や少女達と絡ませ  
にくくし作りかけた。

長編を描いていると、たまに付  
こう言いた題いものも描きたく  
なりました。気軽に描けるので  
楽しかったです。

ヒロインが双子の姉妹なので、  
やはりこのイメージ姉妹ごんぼりの  
シチュエーションはいつも夢想  
してきますね。やはりイベント  
でも帯びていきたい。



(その他の少女達)

※ マサルトには欠かせない薄幸や人達(…)   
原作では時折ヒロイン以上の活躍を見せる  
のですが、私の同人では、あくまで引き立て  
役以上のことはないです。





〔奥付〕

〔発行〕

太陽出版 株式会社

〔発行日〕

28年 5月21日

〔著〕

神無月 以乃 (武装女神)



武

装



女

神